

トルコ石の腕輪
自分のお守りに
会社：野瀬久52
(名古屋市中村区)
石には特に興味は無
かったのだが、いつも
通り掛かる店にトルコ
石のイミテーションが
安く売られていて、そ
れが気になり、いつの
間にか石のとりこにな
っていた。石の店に入
り、トルコ石やラピス
ラズリなどの値段をチ
エックする。ある時、
日本が安く売られてハ

めに集めたテレビカード、その数300枚ほど。テレカプレゼントがあれば躍起になつて応戦したり、結婚式や出産祝いで頂いた物もあります。コミックペーパーや企業のPRなど、あらゆるジャンルのテレカをファイルに収めています。

どれもオリジナルで、キレイでユニーク。眺めているだけで楽しんでいますが、**携帯電話**

おまけのカード
楽しかった交流
団体職員 小野修司
(岐阜市)

の入して、一方箱と聞く手にするつわものも聞いて、彼らは気前よく、菓子をみんなに振る舞つたりもした。テレビ番組とカード収集が同時に進行していた仮面ライダー。今のように、ネット情報はもじろり、情報誌さえほとどん、情報誌さえほとどんない当時は、カードを通じた子供同士のやりとりは数少ない情報交換であり、また、この上なく楽しいコミュニケーションだつた。

話し方

で27年続く朗読、話し方講座で、500人以上の受講者を指導してきました。畠田さんの講座では、受講者はマイク

声張らなければアガリやクセ直る

「れとうの料理」のアシスタントを務めた元NHKタレント放送局アナウンサー、岩田謙子さん=写真。毎日文化センター

名駅

を使って話の声量で朗読し、聲音で「ます。これにより、上達のポイントを確認できます。由を張らないと」「アカリ」や「口無のクセが直る」とか口します。講義は現在五つ。「無聲からの朗読と

「林奈植物」

建築用金物製造・販売のディーファクト

うちの
会社

1997年3月に有限会社として設立。2011年には名古屋市東区の本社でショールームも開設した。H-edge（ヘッジ）構法はハイレベルな耐久性、多様性、満足、財産という意味の英語の四文字をとつて名付けられた。



特製の金具を使い、柱と梁の骨組みだけで高い耐震性を実現したティーファクトの住宅
社長=多喜廣志(東京区の本社)

回避」の意味を持つ。ヘッジ構法という名称には、「地盤や外敵から逃れ、住人の生命や財産を守る」との思いも込めた。服部社長は「四季のある日本の住宅には木造が合う。地盤に強く、住みやすい家を提供していきたい」と話している。

柱の「組みだけで」を強く固定し、内い室内に直に耐震性能を発揮する空間も確保したのが特徴。木造建築の「H-edge」だ。開発した建築金物製の「(エッジ)構法」が住友会社、ディーフアクト等の業界で注目を集めている。服部進吾社長(49)は、「地盤に強いだけでなく、昔んでいた町工場で、機械の設備も簡単。組み立てを始めたばかりの時、お客様からの特注品と当り、代々受け継がれ、木材に切り込みを入れる加工機「スリットマシン」を開発した」と語る。

を固定した。

柱の主筋筋

た。一般の住宅でも柱や梁の接合部分を工夫して強度を高めれば、同様の構法が可能になると考えた。

存図研究所などと共に、木材への切り込みの入れ方、金具の形状などの研究を開始。強度や耐久性の試験を繰り返した。5年に、大規模地震でも耐震機能を発揮するヘッジ構法を完成させた。